

は得意のラーメン業界を熱く語る。この人に聞く

## らーめん八角、愛される“ファミリー”の絆・原点ここにあり

はらまラーメン 支那料理トップを走る16人の日本人

首都圏の中心部から、20年あまりで国内に数店舗をグループ20店舗を擁するまでに成長して

きた「はらまラーメン」が語る原点と今後の展望

東京中心部に2017年12月開業した新拠点を語る。はらまラーメンの原点・魅力と今後の展望

はらまラーメンの支店長と支店長補佐のインタビュー



支店長 八木 大樹 (左) 支店長補佐 八木 健一 (右)

**両者** 4年前にしてこの店だけの存在を持たれているのが本当に驚かしています。

**大樹** 10店舗でこの店舗に入ってから、店舗でお客様に喜んでもらうことが、一番大事なことだと思っています。

**大樹** 元々、ラーメンは、麺とスープの両方です。その両方をしっかりと作ることが、お客様に喜んでもらうことにつながります。そのためには、ラーメンの歴史や文化をしっかりと学びたいと思っています。

**健一** 支店長として、お客様に喜んでもらうことが、一番大事なことだと思っています。そのためには、ラーメンの歴史や文化をしっかりと学びたいと思っています。

**大樹** 支店長として、お客様に喜んでもらうことが、一番大事なことだと思っています。そのためには、ラーメンの歴史や文化をしっかりと学びたいと思っています。

ラーメン業界を熱く語る。この人に聞く

支店長 八木 大樹 (左) 支店長補佐 八木 健一 (右)

**大樹** 支店長として、お客様に喜んでもらうことが、一番大事なことだと思っています。そのためには、ラーメンの歴史や文化をしっかりと学びたいと思っています。

**健一** 支店長として、お客様に喜んでもらうことが、一番大事なことだと思っています。そのためには、ラーメンの歴史や文化をしっかりと学びたいと思っています。



【Interview】  
支店長 八木 大樹 (左) 支店長補佐 八木 健一 (右)

**大樹** 支店長として、お客様に喜んでもらうことが、一番大事なことだと思っています。そのためには、ラーメンの歴史や文化をしっかりと学びたいと思っています。



**大樹** 支店長として、お客様に喜んでもらうことが、一番大事なことだと思っています。そのためには、ラーメンの歴史や文化をしっかりと学びたいと思っています。

**健一** 支店長として、お客様に喜んでもらうことが、一番大事なことだと思っています。そのためには、ラーメンの歴史や文化をしっかりと学びたいと思っています。

**大樹** 支店長として、お客様に喜んでもらうことが、一番大事なことだと思っています。そのためには、ラーメンの歴史や文化をしっかりと学びたいと思っています。

**健一** 支店長として、お客様に喜んでもらうことが、一番大事なことだと思っています。そのためには、ラーメンの歴史や文化をしっかりと学びたいと思っています。